

中部国際空港セントレア 自動チェックイン機にて 各業界からの注目度の高い“非接触タッチレスセンサー” 「エアクリック」トライアル提供開始

<トライアル期間>

■期間：2020年12月8日（火）～2021年1月上旬

■場所：中部国際空港セントレア 第2ターミナル

日本エアロスペース株式会社（代表取締役社長：蔵前 浩、本社：東京都港区、以下「日本エアロスペース」）は、中部国際空港株式会社（代表取締役社長：犬塚力、本社：愛知県常滑市）が管理・運営する中部国際空港セントレア（以下、「セントレア」）第2ターミナルの自動チェックイン機の非接触化に向けたトライアルにタッチレスセンサー「エアクリック」を提供します。

今回セントレアに提供するタッチレスセンサーは、既存タッチパネル式操作画面の上部に装着し、画面に指を触れることなく「かざすだけ」で操作を可能にする機器です。新型コロナウイルス感染症対策が求められる昨今の環境下に於いて、自動チェックイン画面の非接触化はセントレアが掲げる「新しい空港利用の11のポイント」の一環となります。

<トライアル概要>

実施期間：2020年12月8日（火）～2021年1月上旬

実施場所：中部国際空港セントレア 第2ターミナル

設置台数：1台

実施目的：自動チェックイン機を非接触化することによって
新型コロナウイルス感染症対策を行うもの

<タッチレスセンサー概要>

製品名：エアクリック（Air Click）

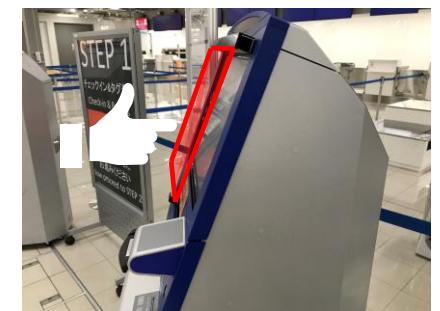
対応画面サイズ（縦横）：115mm～346mm（自由に検知範囲の設定可能）

インターフェース：USB



画面上部にセンサーを設置するだけで

非接触化を実現



センサーから発出する赤外線が指を感知して

触れずに画面を操作

当社タッチレスセンサーは既存機器に取り付けるだけでタッチパネルを非接触化することが可能となる、簡便で低コストなソリューションです。

センサーから発出する赤外線が指を感知し、画面に触れずに操作することが可能で、既存製品を改修せずに設置できるのも特徴の一つです。

日本エアロスペースは新型コロナウイルス感染症対策として、鉄道券売機・ATM・ホテル向け自動チェックイン機・飲食店オーダー端末等のタッチパネルに対応するタッチレスセンサーを開発・提案してまいります。

<問い合わせ先>

日本エアロスペース株式会社 先進技術ビジネス本部

TEL: 03-5785-5968